

# 「真のワーク・ライフ・バランス」推進事業【京都市】

## 地域の実情と課題

### 【現状】

- ・民間企業における女性の管理職比率は、全国と同様に依然として低い。
- ・週間就業時間60時間以上の雇用者の割合が10.0%と全国7番目の高さであることなどから、企業における長時間労働の是正や働き方の見直しが課題

### 【課題】

今後、個人、企業・組織、社会全体が発展していくためには、長時間労働を前提とした働き方の見直しや女性の活躍推進等の取組を推進し、ワーク・ライフ・バランスを実現する社会を構築することが不可欠である。

## 事業の特徴

### ①【経営者・管理職等の意識改革】

女性の活躍の取組を更に進めていくためには、とりわけ中小企業の経営層の意識改革が重要であることから、主に経営者や管理職等を対象としたシンポジウム等を開催する。

### ②【女性社員・女子学生のキャリア構築支援】

育児休業中の女性社員や就業前の女子学生を対象として、女性自らが主体的にキャリアを構築していくための講座を開催する。

### ③【男性の家事育児参画促進】

女性の活躍の阻害要因となっている男性の家事育児参画を促進していくため、企業向け・男性向けの講座を開催するとともに、先進的な企業の取組事例等に関する情報発信を行う。

### ④【女性活躍推進・働き方改革に係る先進企業やロールモデルの発掘・発信】

事業の実施にとどまらず、社会全体の機運醸成につなげ、取組の視野を拡大していくため、本市WEBサイトや事業所向け民間フリーペーパー等の媒体を活用し、企業・個人の先進事例等の「見える化」を図る。

## 事業の効果

### 【経営者・管理職等の意識改革】

シンポジウム参加者アンケートから、参加者の気づきや経営戦略、今後の取組の参考になったことが分かった。また、その後の各種研修・セミナーの集客や働き方改革に関する情報の周知につながった。

### 【女性社員・女子学生のキャリア構築支援】

現地での講座の実施のほか、市内の大学と連携し、授業等で動画を配信をすることで、これまでより多くの人数にアプローチすることができた。参加者アンケートでは、ロールモデルの方々の経験・仕事に対する向き合い方について学ぶことができたとの声があった。

### 【男性の家事育児参画促進】

セミナー及び講座の開催のほか、啓発誌の作成等を行った。セミナー参加者アンケートでは、回答者の100%が「大変良かった」又は「良かった」と回答した。また、講座参加者アンケートでは、「育児についてとても勉強になった」、「夫が子供と遊ぶようになった」との声があがるなど、満足度が高く、男性の育児参画の実践につながった。

### 【女性活躍推進・働き方改革に係る先進企業やロールモデルの発掘・発信】

企業の取組の先進事例やモデルケースを把握・収集するとともに、民間広報媒体やポータルサイト等を活用し、他の企業に対して収集した情報を発信するなどの連携を図ることができた。

## 目的・目標

### 【目的】

シンポジウムやセミナー等の開催を通じて、女性活躍推進や働き方改革に向けた気運の醸成を図るとともに、企業の取組を促進することにより、男性、女性共に、仕事と生活、地域活動の調和のとれた生活を送ることができる「真のワーク・ライフ・バランス」が実現した社会を目指す。

### 【目標】

- |                                     |                               |
|-------------------------------------|-------------------------------|
| ① シンポジウム受講者数                        | 240名 ⇒ 100名 (目標達成度:41.7%)     |
| ② 講座受講者数                            | 100名 ⇒ 563名 (目標達成度:563%)      |
| ③ セミナー及び講座受講者数                      | 150名 ⇒ 101名 (目標達成度:67.3%)     |
| ④ 「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進企業認証制度の宣言企業数 | 3,200社 ⇒ 1,874社 (目標達成度:58.6%) |

## 連携団体

### <「輝く女性応援京都会議」構成団体>

京都府、京都市、京都労働局、京都商工会議所、  
京都府商工会議所連合会、京都府商工会連合会、  
京都府中小企業団体中央会、京都府中小企業女性中央会、  
一般社団法人京都経営者協会、一般社団法人京都経済同友会、  
公益社団法人京都工業会、京都府商工会議所女性会連合会、  
京都府商工会女性部連合会、京都商工会議所女性会、  
日本労働組合総連合会京都府連合会、国際ソロプチミスト京都、国際ゾンタ京都クラブ、  
公益財団法人大学コンソーシアム京都、日本政策金融公庫、  
公益財団法人21世紀職業財団関西事務所、京都府・市男女共同参画センター

## 今後の課題

女性の活躍を推進し、男女が共に多様な柔軟な働き方を実現していくために、意識啓発や人材育成等が必要であり、より事業効果の高いシンポジウム・セミナー等の開催に取り組む。また、真のワーク・ライフ・バランスや働き方改革、女性活躍の推進に取り組む企業やロールモデルを発掘し、取組が地域全体に広がるよう、効果的な広報・啓発に取り組む。

また、内容や実施方法について、新型コロナによる課題や価値観の変化に対応していく必要がある。





## 事業の概要③

### ■ 男性の家事育児参画セミナー(男性社員の育児参画・働き方が変わる！職場・家庭の実践術)

開催日時	令和2年10月27日(火) 14:30~16:30(オンライン配信)
参加者数	19名
内容	<p>男性の家事育児への参画を促進するため、主に企業の社員を対象として、先進的な取組を行う企業や男性ロールモデルを講師に迎えた講座を開催した。(講演とグループトーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データで10分解説！ニッポンの「女性活躍」と「イクメン」の現状</li> <li>・「女性活躍」と「イクメン」と「イクボス」は3点セット</li> <li>・男性の育休取得・育児参画推進の条件</li> <li>・多様性の受容と統合を妨げる「無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)」を理解する</li> <li>・実践へのアイディア</li> <li>・グループトーク</li> </ul> <p>講師・コーディネーター：塚越学氏 (東レ経営研究所ダイバーシティ&amp;ワークライフバランス推進部チーフコンサルタント/ NPO法人ファザーリング・ジャパン理事)</p>

京で働く！女性活躍推進セミナー 参加無料 定員50名 (先着順)

### 男性の育児参画・働き方が変わる！ 職場・家庭の実践術

受講対象者  
①：未就学児がいる男性社員  
②：立上り・働く・経営者、管理職、人事担当、  
副社長・役員・役員、女性社員

10.27日(火)  
14時30分~16時30分

インターネット申込(申込締切:10/23日 13:00まで)  
https://v2.nev-pro.com/campaign/13835/apply  
お問い合わせ: E-mail: Seminar@tor.toray.co.jp  
(受付時間:平日9:00~17:00)

申込方法

講師 塚越学氏  
東レ経営研究所ダイバーシティ&ワークライフバランス推進部チーフコンサルタント  
NPO法人ファザーリング・ジャパン理事

主催 京都市 KWB 京都市女性活躍推進センター

### ■ 初めて父親になる男性のための育児講座(全4回)

開催日時	第1回 令和2年7月 4日(土) 10:00~7月24日(金) 17:00(オンライン配信) 第2回 7月25日(土) 10:00~8月 3日(月) 17:00(オンライン配信) 第3回 9月12日(土) 10:00~12:00 第4回 9月26日(土) 10:00~12:00
参加者数	のべ82名
内容	<p>初めて父親になる男性及びパートナーを対象に、育児の基本について学ぶ講座を開催した。(赤ちゃんとの遊び方実習・生活・関わり方・発達・看護/赤ちゃんの寝かしつけ方、パートナーとのコミュニケーション)</p> <p>講師：阿川勇太氏(兵庫県医療大学看護学部助教・保健師・看護師・保育士/ NPO法人ファザーリング・ジャパン関西メンバー)</p>



# ■男性の家事育児参画促進のための啓発誌作成

内容

女性活躍推進サミット「WIT kyoto」（令和元年度開催）分科会の内容や成果をベースに、男性の家事育児参画を促すための啓発誌を作成し、広く配布するほか、本市WEBサイト等で紹介した。

**男女共同参画通信**  
GENDER EQUALITY NEWSLETTER BY WINGS PHOTO vol.50

**男性の育児**  
あなたの近くの、  
たれかの不安。

京都市

「夫には頼いでもらわないと……」

**平均賃金**  
2019年度の男性と女性の平均給与は、それぞれ7万円と5万1千円。男女の賃金格差は約3割に達している。この格差を解消するには、男性の家事育児参画が不可欠だ。

2019年度の男性と女性の平均給与は、それぞれ7万円と5万1千円。男女の賃金格差は約3割に達している。この格差を解消するには、男性の家事育児参画が不可欠だ。

「忙しいのに休まれるのはキツイな……」

育児休業取得率の男女差は、約10%に達している。これは、男性が育児休業を取得しにくいという現状を示している。この現状を改善するには、男性の家事育児参画が不可欠だ。

「そうはいっても男は働くべき？」

「男は働くべき」という考えは、男性の家事育児参画を阻害する要因の一つである。この考えを改善するには、男性の家事育児参画が不可欠だ。

「取っても、ちゃんとやってくれない？」

「夫の育児に期待できない……」

「男は働くべき」という考えは、男性の家事育児参画を阻害する要因の一つである。この考えを改善するには、男性の家事育児参画が不可欠だ。

「その不安に企業は何かができる？」

「夫の育児に期待できない……」

「男は働くべき」という考えは、男性の家事育児参画を阻害する要因の一つである。この考えを改善するには、男性の家事育児参画が不可欠だ。

「取りたい誰か」を支える  
周りの考え方って？

「男は働くべき」という考えは、男性の家事育児参画を阻害する要因の一つである。この考えを改善するには、男性の家事育児参画が不可欠だ。

「男性の育児」のなぜ？を  
考えるためのメディアガイド

「男は働くべき」という考えは、男性の家事育児参画を阻害する要因の一つである。この考えを改善するには、男性の家事育児参画が不可欠だ。

# 事業の概要④

## ■女性活躍推進・働き方改革に係る先進企業やロールモデルの発掘・発信

### 内 容

#### 1 概要

社会全体の女性活躍推進の機運醸成につなげ、取組の裾野を拡大していくため、令和元年度に大幅リニューアルを行った本市WEBサイト「京都style真のワーク・ライフ・バランス応援WEB」や、今年度リニューアルした「京都ウィメンズベースウェブサイト」、市内事業所や地下鉄駅等で広く配布される民間フリーペーパー（4万部発行）、情報誌（8万部発行）等の民間媒体を活用し、各事業の内容や成果の発信に加え、先進的な取組を行う企業やロールモデルとなる個人に焦点を当てた広報・啓発活動を実施した。

#### 2 実施時期等

- 本市WEBサイトを活用した広報啓発 令和2年4月～令和3年3月
- 民間媒体等を活用した広報啓発 令和2年10月～令和3年3月
- 京都ウィメンズベースウェブサイトのリニューアル 令和2年10月～12月



シリーズ働き方改革 応援企業 by京都市 Vol.14

企業が働き方改革、「真のワーク・ライフ・バランス」に取り組む企業や団体で働く人をご紹介するシリーズです

「職員一人ひとりがかけがえない存在」を伝える

社会福祉法人 西京療養福祉会 西京療養保育園

加藤 恵子さん 山田 なつみさん

育児との両立や、年数回のアンケート、西京療養保育園では、全職員の声が大事に聞かれている。それぞれの希望によって柔軟な働き方ができるよう、人員には少し余裕を持たせる。風通しが良く働きやすい職場環境は、保育の質につながる。「アンケートや面接等で伝えたい見聞をしっかり聞いてくれます」「子どもが小さいときは短時間勤務に考えていただきました」と、10年以上勤務されている加藤さんと山田さん。

経営にあるのは「職員一人ひとりが職場にとって大切なかけがえない存在」という考えだ。どんな働き方であっても、この場所できちんと働くことを大切にしたいと職員全体へ伝えていく。

POINT

それぞれの希望による柔軟な働き方  
アンケート等による職員の意見の取り入れ

働き方改革を推進することで、同様に東京や海外の富裕層が仕事に専念する考えもある。同じく働き方改革が推進されることで、人間がより、心豊かな充実した人生を送ることができるよう考えます。

HPでは企業を掲載し紹介しています

https://www.kyotostyle-web.jp/

京都市文化市民局市民生活推進課 075-222-3091  
京都市中京区西橋通東側地下4-8-1 京都市ビル6階 @dandobcity.kyoto.jp

フィルター: 日本 Instagram

2021年2月にローンチ

アカウント  
掲載開始日: 2021/02/03  
ID: 3646388528548639  
この広告には複数のパフォーマンスがあります。

京都市「真のワーク・ライフ・バランス」スポンサー広告

【ワーク・ライフ・バランスのさらに先へ】  
京都市では「真のワーク・ライフ・バランス」に取り組む民間企業の取組を応援しご紹介していきます。

あふたり価値と協働の取組を推進、結果のつながり・ワーク・バランスを一度考えてみませんか？

真のワーク・ライフ・バランス 応援WEB

075-222-3091 @dandobcity.kyoto.jp  
京都市「真のワーク・ライフ・バランス」を応援する企業を掲載しています。 Learn More

広告の詳細を見る

